

令和7年度 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧【五十音順】

区分： (1) 工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）  
(2) 地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）

所属順	受注者	区分	取組概要	取組効果	写真①	写真②	写真③	写真④	写真⑤	写真⑥	写真⑦	写真⑧
1	株式会社勇志 板橋区大谷口北町付近外管 きよ補修工事	(2)	雪予報の日に凍結防止剤を散布！ 雪予報の日や、気温が低く地面が凍結する恐れがある際、凍結防止剤を散布した。 近くには幼稚園や小学校があり、また外国の方も多く通行されるため、平板名や多言語で誰でも読みやすいように工夫した。	近くを通る方からは、「寒いのに、ありがとうございます。」と声をかけて頂き、幼稚園のお迎えの親御さんからは「子供が転ばなくて安心です。」とお褒めの言葉を頂いた。	凍結防止剤散布中の看板 ①	凍結防止剤散布中の様子 ②	凍結防止剤散布中の様子 ③					
2	株式会社大盛工業 中央区東日本橋一、二丁目 付近再構築工事	(1)	深夜間工事の為、従来の広報板では見えづらいことや、本工事に関する多くの情報を伝えることが困難であったが、今回の広報板はプロジェクトにによる動画にて広報を行うことで、多くの情報を伝えることが可能となった。 本工事の工事期間・工法内容の図による説明、工法ごとの工事位置など広報動画を観ることでどのような工事を行うか確認できる。また、深夜間で工事に伴う下水道の老朽化が懸念されていることがあるが、地元の方から工事に関してのお礼や激励をいただくことが出来た。	動画を観て興味を持っていただいた方が、交通誘導員・警備員や弊社職員に声を掛け、本工事の説明や現在の工事内容、本工事によってどのような改善がされるかなど聞かれることもあった。最近の下水道の老朽化が懸念されていることがあるが、地元の方から工事に伴うお礼や激励をいただくことが出来た。	広報板①	広報板②	広報板③					
3	株式会社大盛工業 京王電鉄京王線連続立体交差事業に伴う世田谷区松原 二丁目付近枝線工事	(1) (2)	○店舗の案内看板の設置等 商店街振興組合及び町会と事前協議を行い、駅前広場に仮囲いを設置することによりテナントビルの店舗が見えにくくなるため、店舗の案内看板を設置した。また、通路が狭くなるため仮囲いのコーナー部はクリアハニールを取り付け、周囲にLED照明を設置した。下水道工事の広報板を設置して工事の内容・場所・工法・工期を掲示した。夜間の推進工事で吸遮音パネルを設置して騒音の低減を図った。防犯カメラ及びLEDライトを設置して犯罪の抑止に努めた。 ○商店街主催のお祭り等の会場設営及び清掃活動 商店街主催の音楽祭・町会秋祭りの会場設営や、大学の文化祭のポスター掲示に協力した。 工事範囲は飲食店が多くゴミの散乱が多いため、施工中は毎日駅周辺の清掃活動を行った。	○近年下水道関連の事故が発生しているため、広報板を見た通行人の方から興味を示していただき、励ましの言葉をいただき。吸遮音パネルにより騒音の低減に努め、防犯カメラを設置したことにより盗難等の犯罪は発生せず、抑止効果に繋がった。 ○工事上困難な状況であったが、音楽祭及びお祭りに協力したことについて商店街振興組合・町会・区まちづくりセンターより感謝状をいただきました。	テナントビル案内看板及びLED照明	下水道工事広報板設置	吸遮音パネルによる騒音の低減	防犯カメラ・LEDライト設置による犯罪抑止	明大前音楽祭会場設営	町会秋祭り会場設営	明治大学文化祭ポスター掲示	日々の清掃状況
4	株木建設株式会社 熊の木雨水幹線再構築その 6工事	(1) (2)	信号待ちの歩行者、運転手へ工事内容をアピール 本工事施工箇所は、3車線道路の中央分離帯側2車線を規制しての夜間作業であるため、工事内容を地域の皆さんに理解して頂くのが難しいなか、横断歩道部と車道部で信号待ちをしている方へ工事をアピールを行っている。加えて、横断歩道部には多言語看板を設置し、工事に関する注意喚起も行っている。	信号待ちをしている間に看板を見ていただき、工事のアピールに繋がっている。また、海外の方にも伝わるよう多言語による注意喚起看板を設置することで、危険をしきり認識してもらい、第三者災害なく安全に作業を行えています。また工事も始まつたばかりですので、今後改良を加え効果的に工事のアピールを行う。	多言語看板設置の様子	看板の写真①	看板の写真②	看板の写真③	工事看板設置の様子	看板の写真④		
5	清水建設株式会社 立会川幹線雨水放流管その 4工事	(1)	デジタルサイネージで工事概要動画を投影 工事の目的や完成後のイメージを近隣住民の方々に端的に知ってもらうためにデジタルサイネージのコンテンツに工事概要動画を追加した。	人通りの多い道のため、通りがかりに興味を持って見てくださる方がいらっしゃった。工事に関する質問を受けることも多く、工事への理解を得る機会が増えた。その結果、騒音や振動の発生する作業も大きな苦情なく進められている。	サイネージの設置場所	完成後の風景イメージ	完成後の流入イメージ					
6	正和興業株式会社 千代田区神田駿河台三丁 目、神田淡路町一丁目付近 管路耐震化工事	(1) (2)	マンホールトイレ見学会の実施 大震災等の災害が発生した際に使用するマンホールトイレを当社にて用意し、地元住民の方々にマンホールトイレの設置方法や使用方法の説明会を行った。	災害発生時のマンホールトイレの説明会を行った事により、耐震化工事の理解や協力を得られた。	マンホールトイレ見学会の様子①	マンホールトイレ見学会の様子②	マンホールトイレ見学会の様子③	マンホールトイレ見学会の様子④				
7	正和興業株式会社 墨田区文花一、二丁目付近 再構築工事	(2)	○地先車両養生の実施 周辺車両に、作業で発生する粉塵対策の為の車両養生シートを設置。 ○騒音対策の実施 コンクリート破碎等で発生する騒音対策の為、防音カバーを装着。 ○環境・騒音対策の実施 環境・騒音対策の為、バッテリー式機材を使用。	○車両養生設置により、周辺地域配慮へのご理解を得る事が出来た。 ○機材に防音機具を装着し、周辺への騒音対策が出来た。 ○バッテリー式機材を使用し、周辺への環境・騒音対策が出来た。	地先車両保護	騒音対策①	騒音対策②	騒音対策③				
8	株式会社仲幸 砂幹線再構築その15工事	(1)	工事のお知らせチラシを可能な限りマンションの管理人や住民の方々に直接、説明しながら配布した。	工事のお知らせチラシをポスティングするだけでなく、直接、工事の目的や必要性、工法を伝えることで下水道工事へのご理解をいただくことができた。	工事の説明の様子①	工事の説明の様子②	チラシ					
9	新日本工業株式会社 千代田区隼町、永田町一丁 目付近再構築工事	(1) (2)	現場で使用する規制材を親しみやすいデザインで新規作成 施工場所が日本のド真ん中！交通量の多い中で道路規制を行うため、この取組みを通じて少しでも下水道工事のことを知っていただき、今後も続く工事へのご理解ご協力を賜りたく実施した。 工夫した点は以下の通り。 ・下水道工事をアピールした親しみやすいデザインで作成 ・常に整然とした現場状態となるように、現場掲示物専用の看板を作成	歩行者や皇居ランナーの方々には、歩道幅員減少や迂回等で工事へのご協力をお願いしましたが、好意的に受け取っていただけた。	バリケードとカラーコーン	カラークーンのデザイン	掲示物看板	規制看板	歩行者規制看板	通行止規制看板	車両規制看板	規制看板のデザイン
10	新日本工業株式会社 北区王子本町一、二丁目付 近再構築工事	(1) (2)	○こいのぼりでPR 施工箇所付近に小学校があり、下校中の子供たちが工事に親しみやすく楽しめるよう設置した。 また、夜間作業時ににおいても通行人が多いため、協力して地元住民の方に少しでも楽しんでもらえるように設置した。 ○地域のお祭りの片付けお手伝い 施工現場地元自治会より要請があり、地域のお祭りの片付けをお手伝いしました。受注者職員だけでなく、下請作業員を勤務してお手伝いをしました。 ○製管工法の説明用掲示物 当現場で製管工法の施工中に通行人や地元住民の方々へ向けて、どんな工事を行っているかを広報したいと考え、当現場で使用する製管工法の説明資料を横断幕とコンバーシートにて作成した。	○下校中の子供たちや保護者の方々から好評で『来年もやってほしい。』との声をもらいました。 また、住民の方がスマートのぼりなどを撮影されてる姿も見られ、好意的に受け止めていただけているようであった。 ○片付け終了後、『熱い中、手伝っていただきありがとうございました！本当にありがとうございました。』と言っていたいただきました。地元自治会・地元住民の方々と良好な関係を築くことができた。 ○通行人や地元住民の方が立ち止まってじっくりと見ている姿が度々見ることができた。住民の方から『どのような工事を行っているのか？』と聞かれた際に横断幕やコンバーシートを使用してわかりやすく説明を行うことができた。	こいのぼりでPRの様子	のぼりとカラーコーン	地域の祭りの片付けお手伝いの様子①	地域の祭りの片付けお手伝いの様子②	製管工法の説明用掲示物のデザイン	製管工法の説明用掲示物の使用の様子		

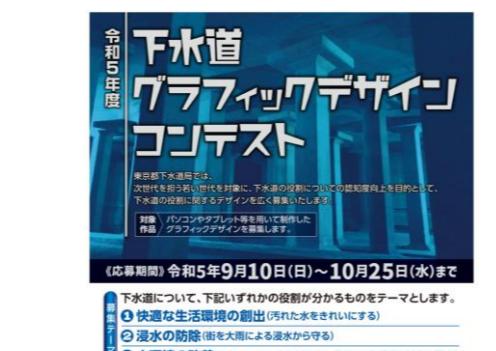
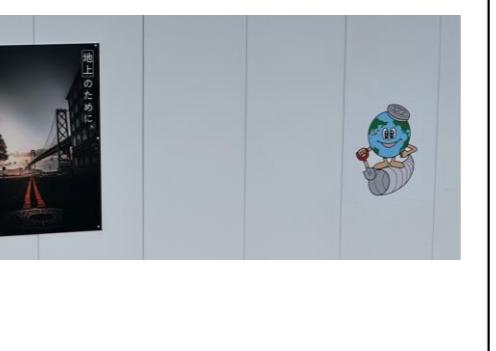
令和7年度 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧【五十音順】

区分： (1) 工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）  
(2) 地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）

所属順	受注者	区分	取組概要	取組効果	写真①	写真②	写真③	写真④	写真⑤	写真⑥	写真⑦	写真⑧
11	須山建設株式会社 鶴田川幹線維持管理施設建設工事	(2)	工事箇所周辺の清掃活動 工事箇所の前面道路にポイ捨てのゴミが目立っていた為、月1回の清掃活動を行った。	工事箇所、前面の歩道のゴミがなくなり、清掃している姿をみて、ポイ捨ても少なくなった。								
12	株式会社泰東建設 豊島区高松二丁目付近管工事	(2)	本工事施工範囲内にある福祉施設は利用者を送迎し運営を行っている。施設前の道路は狭小で、且つ、一方通行のため、通行止めが必須の状況だった。そのため、所轄警察と協議を行い、地元自治会等に説明を行った上で、地元住民のご理解を頂き、一方通行規制の解除（交通規制解除）を行った。施工中は福祉施設の車両や居住者用車両等を一方通行規制と逆側に誘導するため、規制解除標識を設置するとともに誘導員が1台ずつ丁寧に誘導を行った。	本取組により、福祉施設の送迎車両が出入り可能となり、工事前と同様に施設の運営ができた。また、居住者用車両を一方通行規制解除の対象に加えたことで、他の地元住民の車両も出入りできるようになり、地元の方々から大変歓迎された。								
13	大日本土木株式会社 田柄川幹線再構築その4工事	(1)	地元の方々及び緑道を通行している方々へ下水道工事の内容及び工事範囲についてご理解いただいたため、工法説明及び工事範囲、週間工程表をデジタルサイネージにより提示し、PRを実施した。	夜間の地元住民の方々に工事へのご理解をいただくことができた。								
14	東亜建設工業株式会社 中野区中野四丁目付近緑工事	(1) (2)	○イベントエリアの万能壁に事業PR看板を設置 イベントエリア（公園）に突然誕生した工事現場が、どういった工事をしているのか利用者の方に説明するため設置した。 工夫した点は以下のとおり。 ・地上工事であるため、地上からは何をしているのかわからないので、わかりやすくまとめたこと。 ○「けんせつ探検隊」を通じて現場の魅力を紹介 建設に興味を持つ地域の子供たちに「けんせつ探検隊」を通じて建設業の魅力を伝えるため実施した。 工夫した点は以下のとおり。 ・当社自社船を模したVRによるクレーン操作を子供たちに体験してもらつたこと。	○イベントエリアは近隣住民の方だけではなく、都内各所からの来客があるため、少し不便に感じられる工事現場が何をしているのか理解をいただいている。 ○子供たちからは「なぜ建設業に？」等の質問もあり、建設業の面白さに興味が湧いているように思える。								
15	東急建設株式会社 空堀川上流雨水幹線工事	(1) (2)	工事概要や小学生現場見学会坑内お絵描き作品を防音ハウスへ 工事概要や下水道事業に関する情報を防音ハウスへ掲示している。令和7年6月に実施した小学生現場見学会の記念として工事中のトンネルに直接描いていただいたお絵描き作品を掲示。 工夫した点は以下のとおり。 ・防音ハウスが大きいので、掲示するポスターを見やすいようにできる限り大きくしている。 ・工事関係者以外が通常入ることができないトンネル坑内の小学生のお絵描き作品を地域の方にも見える形にしている。	・交差点で立ち止まつた方や通りすがりの方にも見ていただき、工事情報や東大和市内の雨水対策の一環であることについての理解を深めていただいている。 ・一般の方はトンネル坑内へ入坑できないため、防音ハウスに掲示することで小学生のお絵描き作品を見ることができる。								
16	東急建設株式会社 芝浦水再生センター主ポンプ棟建設その7工事	(2)	騒音振動計測値が外部から分かるよう表示計を設置 騒音振動測定値について地域住民からも一目で分かるように、現場内に表示計を設置した。 工事により発生している騒音振動をリアルタイムで確認することが出来る。	現場の様子を近隣の方に知ってもらえる取り組みになっている。表示計設置箇所はアクリル板になっており、計測値と共に現場内の工事の様子を確認することができる。 数値を可視化し、職員・作業員も確認できるようにすることで地域へ配慮した工事進捗への意識が高まった。								
17	東信工業株式会社 台東区上野六丁目、千代田区神田松永町付近管路耐震化工事	(1) (2)	多言語対応の工事のお知らせ垂幕の設置 海外からの観光客が多い繁華街であることに着目し、安全対策も兼ねて日本語とその他多言語を記載し、観光客として日本に来る海外の方にも下水道工事について認知してもらおうと考えた。 工夫した点は以下のとおり。 ・夜間工事のため、現場付近を通行する観光客や周辺店舗利用者が安全に現場付近を通行できるよう安全性を確保した垂幕となっている。 ・ゾースくんを使用した下水道工事のツバールと、最も多く観光に来ている国を調べて多言語による工事の周知を行った。	垂幕を見て、周辺利用者の方も安全に通行できる。「工事お疲れ様」と声をかけていただき、第三者事故の抑止力に繋がることと同時に下水道工事への理解も得られた。 観光客の方も足を止め垂幕に興味を示し、工事について理解も得られた。								
18	西松建設株式会社 第二成増幹線工事	(1) (2)	○曲がり角にLEDライトを設置 夜間に周辺箇所を徒步や自転車での歩行時、見通しが良くなるよう、曲がり角にLEDライトを設置した。 ○小さな子供でもわかるひらがな看板の作成 施工ヤードの一部をお借りしての工事の為、公園を利用している子供が誤って工事現場内に立ち入らないように、「文字を平仮名で」、「親しみやすいようにイラストを使用して」看板を作成・設置した。 ○週末はみんなで一斉清掃 施工ヤードが公園の一部を借りている為、毎週周辺の清掃活動をしている。 ○仮囲いにボール等おもちゃが入ってしまったときの案内を掲示しました。小さな子でも気軽に連絡ができるよう「誰でも読めるように漢字にルビを振る」、「親しみやすいようにイラストを付けて」掲示しました。 ○仮囲いにタッチ式デジタルサイネージを設置！ 誰でも触れる場所にデジタルサイネージを設置した。工事の概要や週間工程表、下水道の働きを説明した動画を表示している。	○周辺にお住いの住民の方から「最近は子供の帰る時間でも暗くなるので、設置してくれて助かります」とのお声を頂きました。 ○近くを通る保育園児を連れた保育士さんから保育士さん「なんて書いてあるか読める？」保育園児「あぶないからいらないって書いてある！」と、立入禁止だけでなく、ちょっとした教育の場としても活用していました。 ○公園利用者から「いつもありがとうございます」と感謝の言葉をいただき、気持ちよく利用していただいていると考えます。結果クレーム等無く、今現在も工事現場真横の公園をくさんの方が防護しています。 ○工事が休工の日には、おもちゃが入ってしまった方から、年代を問わずお電話をいただきます。 ○工事が休工の日には、おもちゃが入ってしまった方から、年代を問わずお電話をいただきます。 ○小さな子供がサイネージをタッチし、下水道の働きを説明した動画を夢中で見ている様子が見受けられました。また、公園を利用した保育士の方にどのような工事が説明する際、操作をしながら工事概要を説明することで工事についての理解をいたしました。								
19	日本ノーティックテクノロジー株式会社 中央区京橋一丁目、八重洲二丁目付近再構築工事	(1) (2)	○ごみ減量化の取り組みへのご協力と工事についてのPRを推進（地域の方々にエコバックを配布） 工夫した点は以下のとおり。 ・皆様に笑顔と歓声で取り組んだ事 ○お知らせ看板等を用いた、地域への配慮（工事でのパーキングメーター休止中に代替え駐車場を用意し提供） 工夫した点は以下のとおり。 ・地域の皆様にお願い事項を明確にお伝えする	○取組事項について、お客さまからのご理解を頂き、併せて工事へのご協力でスムーズな運営を継続中。 海外の旅行者など様々な方からお声掛けを頂戴し、ごみ減量化への更なる推進をコミット。 ○取組事項について、お客さまからのご理解を頂き、付近の交通渋滞を緩和しスムーズな工事を継続中。 また、地域の方からの不満の声もなく地域への協力を推進。								

## 令和7年度 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧【五十音順】

区分： (1) 工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）  
 (2) 地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）

所属順	受注者	区分	取組概要	取組効果	写真①	写真②	写真③	写真④	写真⑤	写真⑥	写真⑦	写真⑧
20	日本ノーティックテクノロジー株式会社 北区滝野川四丁目、王子本町三丁目付近再構築工事	(1) (2)	○分かりやすい工法説明板の設置 近隣にお住いの方や通行中の方に対し、工事の概要や施工方法・再構築事業の目的などをイラスト入りで分かりやすく示した説明看板を設置し「工事の見える化」を図った。 ○通学路に交通安全看板を設置 所轄警察、地元町会と連携し工事区間内にある小学校周辺に交通安全看板を設置し交通事故防止に努めた。	○看板を見たお客様からは「道路を掘らずに管を直すんだね」、「今、どの辺りまで進んでいるの？」気を付けてお願いしますねなど工事への関心のお声や工事関係者へ温かいお言葉をいただいた。 ○通行車両へ注意喚起をしたことで児童、周辺住民の交通事故ゼロに繋がった。	 工法説明看板①	 工法説明看板②	 交通安全看板設置の様子①	 交通安全看板設置の様子②				
21	株式会社日立プラントサービス 鶴洲ポンプ所沈砂池機械設備修理工事	(1) (2)	トリックアート看板・工事イメージアップ看板の設置 近隣の広場に面したポンプ所西門において、施工内容や下水道の仕組みのほか、鶴洲ポンプ所の役割について新たに興味を持って頂くため、「イメージアップ看板」や子供達に楽しんで頂ける「トリックアート看板」を新たに設置した。 また、東京都下水道局のPRのために、「3Dアースくんイルミネーション」も新たに設置した。	楽しそうにトリックアートを眺める親子や子供たちが見られたほか、アース君形のイルミネーションと一緒に記念写真の撮影をする光景が見られた。 また、防災地図を真剣に見つめる人々や、品川区の防災アプリや気象情報メールを受領出来るQRコードを読み込む方々も見られた。 このことにより、工事のイメージアップにつながり、下水道事業についてより理解を深めてもらうことができた。	 イメージアップ看板	 トリックアート看板	 3Dアースくんイルミネーション①	 3Dアースくんイルミネーション②				
22	株式会社福田組 空堀川上流水幹線取水人孔設置工事	(1) (2)	工事現場仮囲いに下水道局事業PR資料及び工事週間作業予定表を設置 「令和5年度下水道グラフィックデザインコンテスト」の入賞作品5作品と、通りがかった方向けに「今週の作業予定」を掲示している。 工夫した点は以下のとおり。 ・最優秀作品を含めたら作品に加え、「アースくん」を一緒に掲示することで親しみやすさを追加。 ・一週間の作業予定表を掲示することで現在実施している作業を周知。	・人通りの多い駅前の工事現場の仮囲いに掲示することで、東京都下水道局工事であることや東大和市内の雨水対策の一環であることを周知できる。 ・下水道局事業のパンフレット等を掲示することで、下水道の役割の認知度向上に繋がる。	 下水道グラフィックデザインコンテストのチラシ	 最優秀作品(中央)を含めた5作品	 現場仮囲い掲示状況①	 現場仮囲い掲示状況②				